陸上競技 (短距離) プログラム報告 2014年8月9日 (土) 中村 泰雄

お馴染みの配布プリントは前回でバトンパスのシリーズを終わり、今回から はウオーキング中の植物見物のターゲットを解説する旧来の形に戻りました。

今回のターゲットはジョギングコースのアウト側に植えられている球根植物です。今を盛りの、と言いたいところですが、この球根植物の花は、福祉村では、八月に入った途端に終わってしまいました。七月?八月が花期と安心していたのですが、今夏の異常な暑さの為せる業でしょうか。分かりません。兎に角何とかしなければ。

そして思い付いた苦肉の策。花が駄目なら葉で行こう。と云う事で配布プリントができました。プリントの上辺中央にターゲットの球根植物の名前(グラジオラス)を大書し、その下にその葉とその名前の由来となったローマの剣(Gladius)の画像を貼り付け、その下から、18世紀半ばに東インド会社によってヨーロッパに持ち込まれたこと、唐菖蒲、阿蘭陀菖蒲などの別名があることなどを書きました。

大坂PCのリードする準備運動が終わり、ウオーキングがスタートするのを 待って、私は別コースを自転車でグラジオラスの花壇に向かいました。花壇は ジョギングコースの400mラインの傍(コースのアウト側)に在ります。

此処に到着して後ろを振り向くと、ウオーキングの一行は 50mの近さに接近していました。先頭は NY さん。例によって上半身を捻るようなフォームで走って来ます。続いて大坂 P C と K Y 君、更には NY さんのお父さんや S S 君が間をおかずに続きます。

そして NY さんがグラジオラスの前(つまり私の前)を通過しようとした時、後方から声がかかりました。NY さんを止めようとするお父さんの声です。すると NY さんは私のすぐ横でピタッと止まりました。鶴の一声ならぬ父の一声。

十数秒で一行の殆どが到着しました。私は一行をジョギングコース外に導き説明開始。グラジオラスの球根は正確には球茎と呼ばれるものだという事や、グラディウスと云う剣は画像では短剣の様に見えるけれども、刃渡り50cmは有る剣であることなど。三分ほどの説明の後に再スタートしてもらいました。

ウオーキングの後は 1000mを走り、その後種目別に分かれ、短距離グループは冒険広場横の下り坂でスピード練習、長短合同で 400 を走り、十一時三十分、大阪 P C リードの体操の後に、今にも降り出しそうな曇り空のもとのプログラムは雨に禍されることもなく"Let's Go SONS"となりました。